

2010年度

科目名	病弱者の心理・生理・病理			
担当教員	石川 慶和、落合 利佳			
配当	教福3		コード	13530
開期	後期	講時	月曜日3限	単位数
				2
授業テーマ	病弱児教育の対象となる疾患の生理・病理や、病気の子どもの心理的理解と求められる心理的支援・配慮について学ぶ。			
目的と概要	健康の概念や病弱の障害としての構造、病弱教育の対象となる疾患に関わる器官の生理や病種・病態、疾患や療養生活が与える心理的影響、具体的な心理的支援・配慮について心理学・医学の両面から概説し、病弱の子ども一人一人のニーズに応じた適切な指導・支援ができる教員としての資質を培うことを目標とする。なお、この授業は心理の領域を石川が担当し、生理・病理の領域を落合が担当する。			
成績評価法	授業参加態度(20%)、授業時の課題(10%)、期末試験(70%)で総合的に評価する。			
テキスト	随時プリントを配布する			
参考書	必要に応じて適宜紹介する。			
履修に当たっての注意・助言				
講義計画				
第1回 悪性腫瘍の生理・病理 第2回 循環器・呼吸器疾患の生理・病理 第3回 肥満の生理・病理 第4回 糖尿病・内分泌疾患の生理・病理 第5回 腎臓・膠原病疾患の生理・病理 第6回 てんかん・神経疾患の生理・病理 第7回 不登校・心身症の生理・病理 第8回 健康の概念と病弱の障害構造 第9回 病気概念や身体内部概念の発達 第10回 病気体験や療養生活による心理特性(1) 第11回 病気体験や療養生活による心理特性(2) 第12回 病気とストレス 第13回 病状の自己管理 第14回 病弱児への心理的支援・配慮 第15回 総括				